

ほんごう



学校HP

札幌市立本郷小学校
学校だより
令和6年8月30日
No. 6

帰宅時刻(4~10月)→17:00

感謝をこめて「いただきます」

栄養教諭 西崎恵

8月は明日で終わりを迎えますが、まだまだ暑い日が続きます。給食では、体を冷やす冷たいめん料理や、夏のみずみずしい野菜とスパイスを使ったカレーなど、暑くても食欲がわくような献立・調理の工夫をしています。本郷小学校は自校で給食を作っているため、10時近くになるとおいしい香りが校舎を包み込みます。子どもたちからは「すごくいいにおいがする。」「お腹すいた!今日の給食なに?」という声が聞こえ、給食を楽しみにしている様子が伺えます。

給食時間に学級訪問をすると、日直や係の人の「感謝を込めて」に続き、みんなで「いただきます。」と言って給食を食べ始める学級があります。1日に3回、一生で数えると何万回も口にする「いただきます」ですが、その1回1回を適当にやり過ごすのではなく、感謝の気持ちを込めて言える姿はとても素敵だと思いました。自分たちが今、目の前にしている給食は、作ってくれている調理員さんはもちろん、畑で一生懸命作物を育ててくれている農家さん、安全に食材を運んでくれている運転手さんなど様々な人の、目に見えない支えがあって在るものです。

食育では、このような目に見えない支えを、目に見えるように子どもたちに発信する取組をしています。普段見ることのできない給食室の様子や、使っている食材がどこで採れたものかという紹介を玄関ホールにある掲示板を活用したり、給食時間に動画を流したりすることで子どもたちに伝えています。毎日の給食がもっと楽しく、もっと興味深く、もっと食べたくなるように、そして心から感謝を込めて「いただきます」と言いたくなるような食育を今後も進めていきたいと思っています。

